

御 挨拶

会長顔写真

山口県スキー連盟会長

中 村 克 巳

秋の気配も深まり、朝夕は冷気を感じるようになりました。皆さんには、今年の冬の雪が気になっていることと存じます。

さて、本連盟では、様々な改革を行なってまいりましたが、まだまだ多くの課題があります。近年の一番の課題は、ジュニアスキーヤーの発掘と、そのための組織体制づくりです。

ジュニアスキーチームは、岩国地区と周南地区に2チームあります。他地域でスキーチームをいきなり組織することは不可能ですが、各地域で一人ずつでもかまいませんので、ジュニアスキーヤーを発掘し、岩国や周南のスキーチームに合流して活動していただければ良いと思っています。そしてその活動を、各市連がサポートしていただければ良いと考えていますので、まずは、スキーヤーの発掘から頑張ってくださいと思います。

さらに、ジュニアばかりではなく、青年や壮年スキーヤーも増やしていくと良いと思います。いろいろとアイデアを出していただき、また活動の幅を広げていただきたいと思います。

そして、本連盟では、スキー競技者・愛好家の発掘育成について、永続可能なシステムを形成する必要があると考えておりますので、皆様の経験と英知を結集し、スキー人口の増加のために御協力くださるよう、よろしくお願い致します。

なお、財政面では、どうにか赤字体質を脱出できましたが、安定した状況ではありません。引き続き、行事参加者の増加、経費の節約、賛助会員の発掘など、会員の皆様の協力が必要ですので、引き続きよろしくお願い致します。

終わりに、来るシーズンが天候に恵まれ、良いスキーシーズンとなるように祈念するとともに、各行事に御支援を賜っている関係各位に対し、心からの感謝の意を表し、御挨拶といたします。